

まつり

の

国際交流

宵まつり チャモロダンス



大迫力の笠松清流太鼓の演奏



保育所の鼓笛演奏



本町通りをイナラハンと笠松の中学生がみこしを一緒に担ぐ

グアムのイナラハン中学生との国際交流

4月13日グアムのイナラハン中学校から16人の生徒と校長先生ら総勢20人が、昨年に引き続き当町を訪れました。

イナラハン中学校との国際交流は、平成5年度から続いており、今年で16年目となります。

当日は、笠松春まつりのオープニングセレモニーで6曲のチャモロダンスが披露され、観衆は力強いダンスの迫力に圧倒されたり、優雅なダンスには南国に行ったような雰囲気になり、リズムに合わせて手拍子したりして、最後は、大きな拍手が鳴り止みませんでした。

笠松中学校の24人の生徒とペアを組み、法被を着ておみこし担いだり、八幡神社の境内で買い物をし、伝統の大名行列お奴を見学して、日本のまつりを楽しみました。

8月には、笠松町の中学生がグアムのイナラハン中学校を訪れ、さらに交流を深めます。



イナラハン中学生の民族ダンス